

**自治体 しごの仲間**  
発行所 滋賀県自治体労働組合総連合 滋賀県自治体労働組合連合会  
 〒520-0811 滋賀県大津市南1丁目3番30号 TEL077-527-5111 FAX077-527-5222  
 2023年1月 No.336

# 新たなチャレンジと共に

## 新年あけましておめでとーうーざいいます



滋賀県自治体労働組合総連合  
 (滋賀自治労連)  
 執行委員長 杉本 高

と話をさせていただく中で、折に触れて話に出てくるのが、「新しいことにチャレンジする職人が少なくなった」ということです。

この数年、自治体関係者と話をさせていただく中で、折に触れて話に出てくるのが、「新しいことにチャレンジする職人が少なくなった」ということです。

業務の多忙化や長時間労働が続く中で、「チャレンジするくらいなら休みをくれ」という心の叫びは同僚でもあります。しかし、「降りやまぬ雨はないし、吹き止まぬ風もない」といいます。

「最後先へくきは有名人の育成と確保、そして彼らという心は同僚でもあります。しかし、「降りやまぬ雨はないし、吹き止まぬ風もない」といいます。

社会の改革をしつかりと把握し、あるべき未来を考へるための準備が必要ではないでしょうか。

「最後先へくきは有名人の育成と確保、そして彼らという心は同僚でもあります。しかし、「降りやまぬ雨はないし、吹き止まぬ風もない」といいます。

少し少なくなりますが、1ベル化学賞受賞者の野炊員治氏が日本の基礎科学力を重視する、というコラムの中で「なぜ、半導体技術アがかつの50%から10%に低減し、自国で20%も開発できないのか?」と若者たちへを促してきた有力企業への信頼は薄れ、技術も品質管理に関わる不祥事も

「なぜ、半導体技術アがかつの50%から10%に低減し、自国で20%も開発できないのか?」と若者たちへを促してきた有力企業への信頼は薄れ、技術も品質管理に関わる不祥事も

後を絶たない」とかつて1位を奪った。I・M・D世界競争ランキングも、2012年には31位に転落。16位の中国、23位の韓国にも及ばない。賞金が30年間ほどとどが上がらず、韓国にも追いつかれぬ「あまりに情けない」ことで国を担う若者たちにとって誇りを持たせるのことが難しく現状を指摘しています。

### 大津市

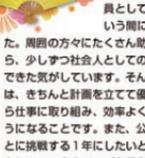


大津市労働 中村 久  
 (活動的な中村さんは企業のために輝いています☆☆☆新春歓迎イベント、ぜひ成功させたいですね！ 書記長前川由り)

コロナ禍で大人数が集まりにくいなか、昨年若年部企画「オタクムフェスタ」を開催しました。少人数のグループで京都府石橋沿線のミッションをこなしながら街歩きを行うという企画を通じて、3年ぶりに職員同士の交流を深めることが出来ました。

新年の抱負は、昨年の経験を生かして交流会を定期的に催したいです。こうした時代だからこそ、組合が中心となって職員同士の団結力が更に深められるように活動をつきたいです。

### 日野町



日野町職員労働組合 山添 美秋

昨年の4月から日野町職員として働き始め、あっという間に9か月が経ちました。周囲の方々がたくさん助けていただけたから、少しずつ社会人としての生活に体が馴染んできた感じがしています。そんな私の新年の目標は、きちんと計画を立てて優先順位をつけることから仕事に取り組み、効率よく業務をこなせるようになることです。また、公私ともに様々なことに挑戦する1年にしたいと思います。社会人としてのスキルアップを目指しながら、休みの時間も全力で楽しむことで、仕事とプライベートにメリハリのある生活を目標としています。

### 滋賀県



滋賀県職員組合 米谷 薫

昨年の夏休みはコロナ禍の最中ではありましたが、こっそりと中之島の長と車・バス・フェリーを乗り回して小豆島に観光に出かけていました。目的は「高木さん」の舞台巡り。「からかい上手の高木さん」の舞台巡り。県内は自転車でも移動したかったのですが、長女でも乗れる改造自転車を持ち込む手段がなく、バス(そんな本があるわけではない)と徒歩で決して小さい鳥をうろうろしていました。目立ったため知り合いに発見されます。今年こそコロナ禍が収まって、大手を振ってお出かけできるようにしたいと思います。

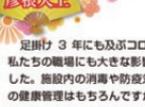


粟東市職員組合

3年近く続くコロナ禍の中、ワクチン接種をはじめとした感染対策や、各種経済対策の実施など、私たち自治体職員も業務は大変な影響を受けました。組合活動においても、新規採用職員歓迎交流会や新春おめでとうパーティーなど、毎年恒例だった大規模イベントは実施を見送らざるを得ず、組合のよさでもある職場を越えた組合員同士の交流を図ることがなかなか難しい状態となっています。また、物価高騰などにより、私たちの生活は厳しさを増していますが、賞金の上昇は物価の上昇に追いついていません。2023年がどのような年になるかは予想が難しいですが、1日も早くコロナ禍が収束し、感染を心配せずに生活も組合活動もできる日常を取り戻したいと願うばかりです。粟東市職員組合は、本年も職員が安心して働くことができ、自らの力を発揮できるよりよい職場を目指し、組合員一円満滞りで活動を進めていきます。

粟東市職員組合  
 執行委員長 高田和弘

### 彦根天上



彦根愛知犬上広域行政組織職員労働組合

定掛け3年にも及ぶコロナ危機は、私たちの職場にも大きな影響がありました。施設内の消毒や防疫対策、日常の健康管理はもちろんですが、一方でご遺族の方々の人数制限などもしなければなりません。お亡くなりになった方々の人生の一番最後の場面に携わりたいというご遺族として当然の感情と、ご参列いただいた方々の命や健康も守らなければならないという責任と責任が、3年間でした。まだお祈り不足なところは多々あったかと思いますが、お亡くなりになった方々のご冥福をお祈するとともに、ご遺族の方に引き続き気持ちよく安全安心に施設を利用していただけるよう努めて参ります。コロナによるウクライナ侵襲が止まりません。命を送り、命に寄り添う職場の労働組合として、一刻も早いロシア軍の撤退とウクライナの復興、平和な新年を心から願っています。

彦根愛知犬上広域行政組織職員労働組合

